

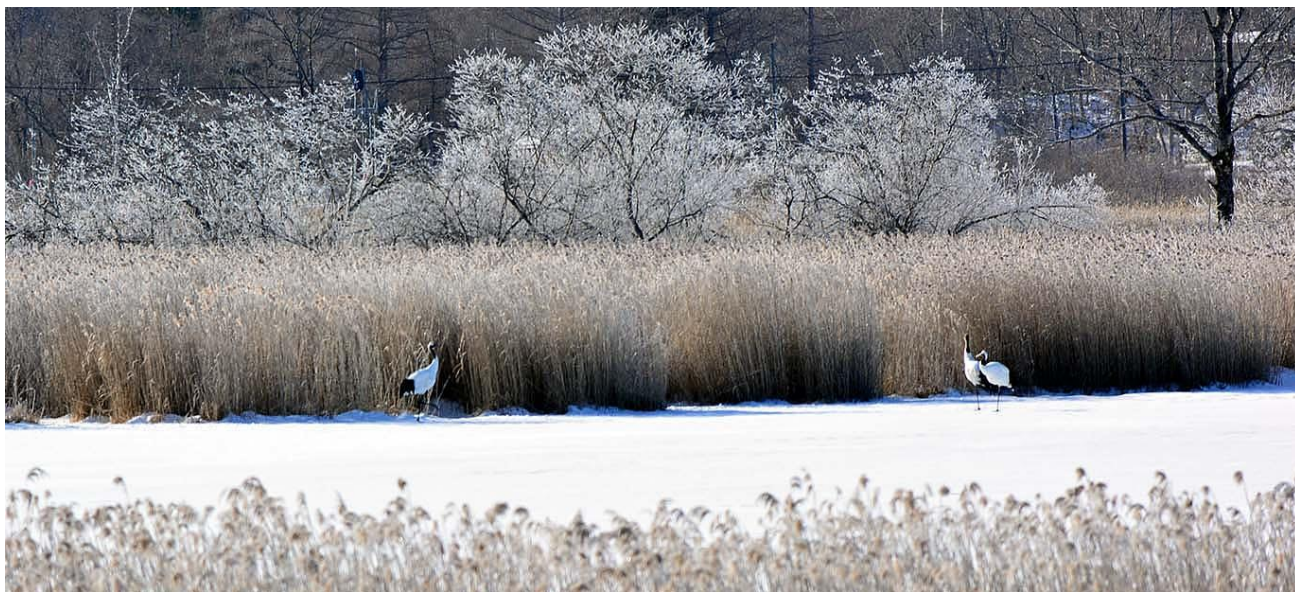
月刊 やちまなこ

2014.1.15 発行

No. 194

1 月号

釧路湿原国立公園 塘路湖エコミュージアムセンター（あるこっと）だより



元日の朝は雪となり、正午近くに雲間から太陽が顔を出し始めると湿原は白く輝いた。新年を祝うように湖の奥からタンチョウの鳴き声が聞こえ、凍てつく寒さも一時忘れ聞いていると、足元の氷から突然ゴゴンといった音がした。やがて同じような音が湖上を走るように辺りから聞こえた。

コッタロ川と湿原のほとりから

163 2014 年1月のコッタロ湿原便り

コッタロ在住・中本 アキ子(文) 中本 民三(写真)



ようやく雪光る候となり、“ハイタカを窓越しに見てお正月”の大変目出度い新年の幕が明けました。それに輪をかけて“瑞鳥の重なりて映ゆ水面哉”。さらに歓喜させられているのは、『水辺の宝石』川蜚君の登場です。それもそのはず、庭のツル池は 50 cm 余りの巨大虹マスやアメマス、ヤマベを始め、彼等の幼魚、稚魚がひしめき泳ぐ「餌の宝庫」でもあるのですから。とりわけ 5 cm 程に育った稚魚達がこのキングフィッシャーにとって丁度食べ頃の大きさなのでしょう。木枝に止まって魚を打ちつけ骨を砕くこともせずにすんなりのみ込んでおります。途中丹頂♀に魚を突っつき出される幸運に恵まれることもあり、あっ気にとられている丹頂等の頭上でカエデの枝に止まり、ブルルンと身震いしたり、尻尾羽を後にそらしピッ！とまっ白い糞を勢い良く飛ばしたかと思うと、欠伸の連続。これら諸々の面白い仕草を眺めていると一日が非常に早く過ぎてしまうのも仕方ないですね。

一方、バードテーブル目がけて日参する常連客の数に比例して猛キン類も多くなり、中でもハイタカ♀の鋭い眼光の金色目玉を見つめていると、あのマリー・

アントワネットを想い起こさせる不思議さ。写真の彼女は、一休みして羽を伸ばし、くつろぐ姿勢ですが、羽毛や尾羽の横縞模様が朝日を受けて美しい襞スカートにも見えましょう？決して邪な根性の持ち主ではないこの鳥は、ネズミー匹又は雀一羽で満足し、どん欲ではありませんし、庭の野鳥等が一瞬の恐怖をすっかり忘れた頃にしか訪れません。

ところで、暖かさに加え極度に降雪量の少ないコッタロは日中の雪解けが進み、ヒヤヒヤし乍らのクロカンスキーで、“暖冬に歯ざしり聞こゆスキーヤー”と云ったところ、楽しみは、メルヘンチックな天空と雲間から浮き出る様な朝日を映す池に、埒から舞降りる丹頂親子三羽との舞踊りで、あと一月もすれば子別れしてしまうなんて、今は考えないことにいたしましょう。





釧路湿原では夏鳥といわれるモズにも一部越冬組みがいるようです。スズメの仲間ですが、タカのような形の鋭いくちばしや爪を持つ鳥で、捕らえた獲物を刺に突きさして“はやにえ”を作る習性があります。冬の湿原では、道路沿いの木にじっととまって獲物を狙っている姿が見られるかもしれません。

大阪府の鳥に選定されていたり、120円切手の絵柄になっていたりすることからも、親しまれてきた鳥といえるでしょう。ちなみに切手の絵柄は、太くて黒い過眼線がある雄です。

雪原を歩いて見つけよう！

雪の上の足跡観察は、誰の足跡だろう？どこから来たのだろう？何をしていたのだろう？どこへ向かったのだろう？と想像力をふくらませるにはもってこいです。問題を読んで線でむすんでください。

- | | | | |
|---|---|---|--|
| Q1 しっぽがふさふさ
で、北海道では観光客に
人気のある動物です。 | Q2 体の色は、夏は茶
色で、冬は真っ白です。
足がはやいです。 | Q3 アイヌ語で、サル
ルンカムイといいます。
特別天然記念物です。 | Q4 水かきがあり、
泳ぎが得意です。主
に魚を食べます。 |
|---|---|---|--|



エゾユキウサギ



キタキツネ



タンチョウ



アメリカミンク

つぼちの塘路周辺うろうろ日記 Vol.72「冬季限定、馬の道！」

新年あけましておめでとうございます。今年も、あるこつとと共に標茶町郷土館も活動していきたいと思います。よろしくお願い致します。

さて新年明け、今年は午年と言う事で、今回は古い写真の中から、塘路湖と馬との関わりの写真をご紹介します。今から58年前に撮影された写真で、あるこつと下の凍った塘路湖上を進む馬櫓の隊列が写っています。阿歴内方面から木炭等を運んでいる様子ですが、昔は凍った湖上こそが障害のない季節限定の道でした。馬には滑らないよう「氷上蹄鉄」と呼ばれるスパイク付きの特別な蹄鉄を付け、鉋網線が出来る前はそのまま凍ったアレキナイ川～鉋路川に入り、鉋路市街まで物資を運びました。

昔この周辺の農家には、必ず農耕や運搬の為に馬を飼っていました。馬と身近な関係だった事が分かります。

坪岡 始（標茶町郷土館学芸員）



2月の行事カレンダー

各行事とも事前の申込が必要です

冬の塘路湖畔散策

[日時] 2/15 (土) 10:00~12:00

[定員・参加料] 10名、無料

〔場所〕 塘路湖周辺（集合場所は塘路湖エコミュージアムセンター）

[持ち物] 防寒着、防寒靴、帽子、手袋 *積雪状況によってはスノーシュー使用（貸出無料）

♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ 申し込み問い合わせは 塘路湖エコミュージアムセンターまで TEL 015-487-3003

歩くスキーで冬の湿原ハイク (釧路市立博物館共催)

[日時] 2/9 (日) 10:00~12:00

 申し込み問い合わせは 温根内ビジターセンターまで TEL 0154-65-2323

塘路湖・シラルトロ湖・コッタロ湿原周辺の自然情報

【植物】(12/24)フキノトウ (1/7)キタコブシの冬芽 (1/10)ヤチハンノキの雄花.カラフトイバラの実
(1/11)キハダの実.エゾウコギの実.ヤチダモのタネ.フッキソウ

【鳥】(12/24) オオワシ、コゲラ (12/27) ウソ、シマエナガ (1/1) タンチョウ、ワタリガラス (1/8) オオハクチョウ、オジロワシ、アオサギの群れ (1/10) ノスリ、ヒヨドリ、カワセミ、アカゲラ

【その他】(12/24)しっぽが細くなったキタキツネ (1/5)釧路川を流れる蓮氷 (1/10)しっぽがふさふさのキタキツネ、エゾシカの群れ (1/11)標茶の最低気温氷点下 22.3 度を記録

■通行止めのご案内

法面決壊のため夜間通行止めになっていた道道 1060 号クチョロ原野塘路線のコッタロ（バリケード）からクチョロ原野（バリケード）間の 3.2km は、大型車のみ終日通行止めです。
（普通車は終日通行可能ですが、路面状況にあわせ、安全運転をお願いします。）

■ 1月5日からワカサギ釣りが解禁になりました。湖上を散策する方は、結氷していない岸边や湧水の所に注意してください。

◆日出・日入時間 1/15(6:51, 16:13). 1/31(6:39, 16:33). 2/14(6:22, 16:52)



冬の風物詩 塘路湖のワカサギ釣り

釧路湿原国立公園

塘路湖エコミュージアムセンター あるこっと

☎088-2264 北海道川上郡標茶町塘路原野

TEL:015-487-3003 FAX:015-487-3004

E-mail: emc@hokkai.or.jp

開館時間 10：00～16：00（4月～10月は17：00まで）

休館日:毎週水曜日 12月29日～1月3日 入館無料